

FSCC レンディングの経過開示

～10月24日時点で463,171,533,097,81 FSCC(浮動枚数に占める割合5.7%)～

株式会社 FISCO Decentralized Application Platform(本社:大阪府岸和田市、代表取締役:城丸修一、以下、「FDAP」)は、下記の通り、FSCC レンディングアプリケーションの申し込み累計枚数をお知らせいたします。

10月24日時点で総合計463,171,533,097,81 FSCC

■浮動枚数について

FSCCの保有者分布は以下の通りになります。

- ・自己保有分: (37.7%、18,707,522FSCC):フィスコ保有の未流通コインを含む枚数。
- ・戦略投資家保有分:(45.9%、22,771,335FSCC):FSCC 経済圏拡充のパートナー。
- ・一般投資家保有分:(16.5%、8,184,518FSCC):上記以外の保有分。

自己保有分は未流通であり、戦略投資家保有分は3年間のロックアップ対象となるため、レンディングは一般投資家保有分がほとんどを占めると想定されます。現状、一般投資家保有分に占めるレンディングの割合は5.7%となります。

■レンディングアプリケーションについて

本アプリケーションには、改ざん不可能とされるイーサリアム・ブロックチェーン上のスマートコントラクトが実装されており、フィスココイン(以下「FSCC」)の保有者はそのFSCCをスマートコントラクトに貸し出すことにより、貸借料を受け取ることができます。

なお、本アプリケーションは、将来的には分散型アプリケーション(DApps※1)として、FSCCコミュニティ参加者の意思決定により本アプリケーションの仕様変更等が行われることを想定して、設計及び開発されています。

(※1)Decentralized applications(非中央集権・分散管理型のアプリケーション)の略語。ブロックチェーンを利用した管理者不在の分散型アプリケーションです。

●本アプリケーション機能概要

- ・フィスココイン(FSCC)の貸出申込機能
- ・スマートコントラクト(契約内容)の確認機能
- ・貸し出したFSCCの返還及び貸借料の支払機能
- ・スマートコントラクト(契約)の自動更新停止機能

●募集サイト URL

<https://fiscocoin.com/lending/>

News Release

FDAP では、今後も FSCC の利用範囲の拡大と、DApps、DeFi(Decentralized Finance:分散金融/分散型金融、※2)の概念を活用した新規ビジネスの創造を目指してまいります。

(※2)Decentralized Finance の略語。金融分野における DApps。非中央集権の暗号資産交換所やデリバティブ、レンディング等のサービスがあり、最も注目される分野の一つです。

【株式会社 FISCO Decentralized Application Platform の概要】

所在地:大阪府岸和田市荒木町二丁目 18 番 15 号

設立日:2017 年 9 月 12 日

資本金:95 百万円(2023 年 6 月 30 日現在)

代表者:代表取締役 城丸 修一

事業内容:暗号資産を含む運用、アプリケーションの開発・運用等